

# 市民意識調査結果

## 市政全般への満足度は昨年度に続き増加

市民意識調査は、市民の皆さんの意識を市政運営に反映させるため、政策立案の基礎資料として活用することを目的に、平成 16 年度から毎年実施しています。今年度は、7月1日(金)から19日(火)まで1,000人を対象に調査を実施し、443票の回答がありました。

企画政策課  
☎995-1804

### 調査概要

調査地域／市全域

対象／20歳以上の無作為に抽出した市民の方1,000人

期間／7月1日(金)～19日(火)

調査方法／郵送配布、郵送回収

回収状況／443票 (回答率 44.3%)

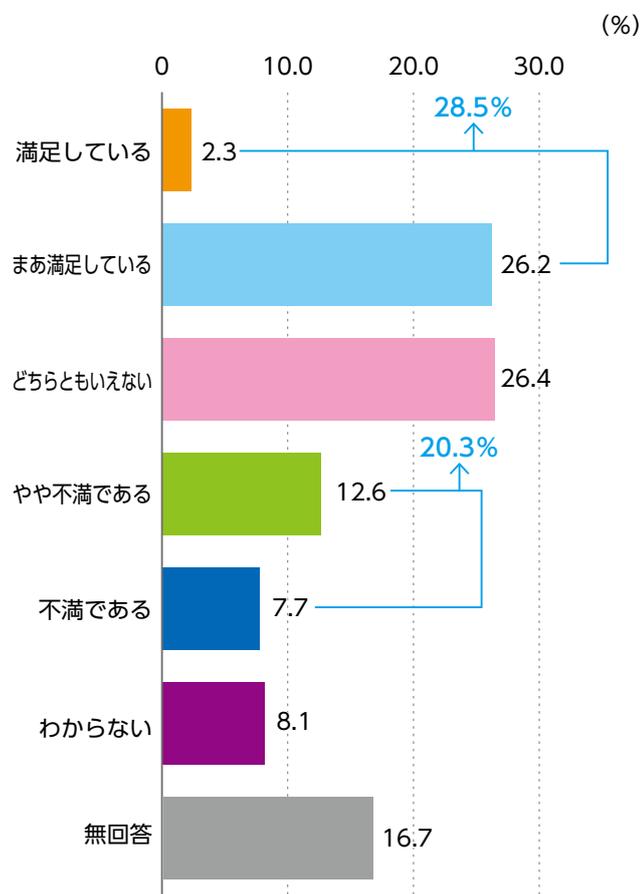
結果の閲覧／市役所3階企画政策課、1階情報公開コーナー、各支所、鈴木図書館、市公式ウェブサイトで閲覧できます。

<http://www.city.susono.shizuoka.jp/ma/si/>

### 調査結果 (抜粋)

市政全般についてどの程度満足していますか  
(○は1つ)

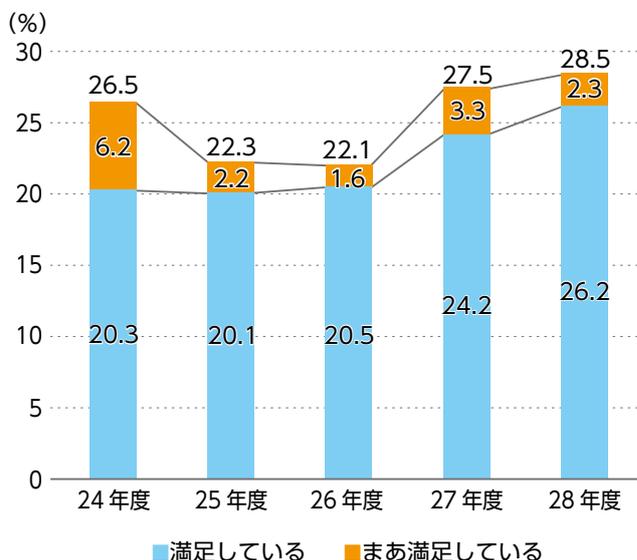
市政全体の評価は、「満足している」「まあ満足している」を合わせた割合は28.5%、「やや不満である」「不満である」を合わせた割合は20.3%でした。



回答者数 / 443

年度ごとと比較すると…

「満足している」「まあ満足している」を合わせた割合は、平成26年度に22.1%と落ち込んだものの、平成27年度に27.5%、今年度は28.5%と増加しました。



**市の行う事業や行政サービスで満足しているものは何ですか (〇はいくつでも)**

今年度調査では、最も回答が多いのは、「ごみの分別収集、ごみの減量化やリサイクル」で、次いで「良質な水の安定供給」、「救急や休日の医療」、「広報紙・無線放送・インターネットなどでの市政情報の発信」となっています。

順位	項目	平成28年度	平成27年度 ( )内は順位
1	ごみの分別収集、 ごみの減量化やリ サイクル	49.7	51.6(1)
2	良質な水の安定供 給	46.3	45.1(2)
3	救急や休日の医療	30.9	28.8(6)
4	広報紙・無線放送・ インターネットな どでの市政情報の 発信	27.8	32.7(5)
5	市民の健康づくり への支援	27.3	33.4(3)

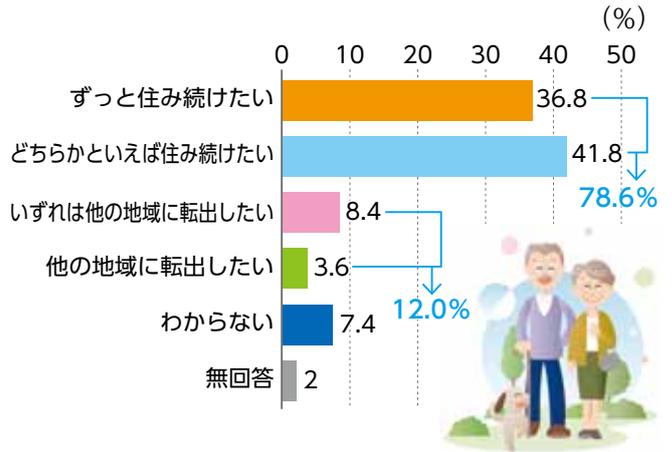
**今後、市が行う事業や行政サービスで充実すべきものは何ですか (〇はいくつでも)**

今年度調査では、最も回答が多いのは、「高齢者への支援」であり、次いで昨年度高かった、「バス路線や便数」、「駅周辺の整備」、「鉄道の列車本数、駅舎の使いやすさ」、「日用品、食料品など生活関連サービスの利便性、商店街の活気」となっています。

順位	項目	平成28年度	平成27年度 ( )内は順位
1	高齢者への支援	40.2	39.4(11)
2	バス路線や便数	38.6	54.6(1)
3	駅周辺の整備	35.7	53.9(2)
4	鉄道の列車本数、 駅舎の使いやすさ	31.4	52.7(3)
5	日用品、食料品な ど生活関連サービ スの利便性、商店 街の活気	30.9	52.1(4)

**【定住の意向】  
これからも裾野市に住み続けたいと思いますか (〇は1つ)**

これからも裾野市に「どちらかといえば住み続けたい」41.8%、「ずっと住み続けたい」36.8%を合わせて、約8割が住み続けたいと回答しました。「いずれは他の地域に転出したい」「他の地域に転出したい」は合わせて12.0%でした。



**【土地利用への意識】  
現在の土地利用について、あなたの考えに最も近いのはどれですか (〇はいくつでも)**

市の現在の土地利用について、「空き家や空き地などが増えている」が最も回答数が多く、次いで「農地の荒廃が目立つ」、「河川・水路の荒廃が目立つ」、「市街地の無秩序な開発が目立つ」となっています。

